

★ 湯川れい子

野党がなかなか伸びません。きっと魅力的な行動力のある女性がどこかにはもっとおいでになる…と思うのですが、なかなか出会えません。それでも、期待しているのですが…。

★ 立憲民主党参議院議員 田島まいこ

緑の党第9回定期総会のご盛会、まことにお慶び申し上げます。地球の環境保全と平和のための運動には、心よりの敬意を表します。今後とも皆さまのご多幸を祈念申し上げます。

★ 立憲民主党政調会長 衆議院議員 逢坂誠二

緑の党第9回定期総会の開催、誠におめでとうございます。本日、ご参集の皆様、大変ご苦勞様でございます。

日頃より、私、逢坂誠二の議員活動に対し、皆様の特段のご理解を賜り、お礼申し上げます。

本定期総会で、今後の活動方針についての充実した議論が行われることを祈念申し上げます。

私、逢坂誠二は、お集まりの皆さまの強い思いが政府、国会に届けられるように、引き続き全力で取り組ませていただきます。

本日、ご参集の皆さまの益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、激励のメッセージとさせていただきます。

★ 立憲民主党衆議院議員 真山勇一

緑の党様の第9回定期大会の開催を心よりお祝い申し上げます。

国の内外で多くの深刻な課題に直面しており、本年も激動の年になると思われますが、夏には東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。世界中から集まってくる多様な人々とともに、明るい未来を切り拓いていく年にしたいものです。

私は日本テレビのキャスターから身を転じ、「政治は弱い者のためにある」との思いで今日まで活動してまいりました。多様性を誇りにし、分かち合い、支えあうことが社会の力になると信じています。そのためにも、緑の党様と力を合わせるができる分野も多くあるかと思えます。

まだまだ不十分な点は多いと存じますが、今後とも引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

緑の党様のますますのご発展と関係各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

★ 立憲民主党衆議院議員 近藤昭一

緑の党第9回定期総会に寄せて

定期総会の開催をお祝い申し上げますとともに、日頃からの皆様方のご活躍に敬意を表します。

さて、1月20日に通常国会が開会しましたが、桜を見る会を巡る問題、IR疑惑、側近議員の公職選挙法違反容疑等、数々の問題を抱え、長期政権の弊害がいたるところで出てきています。

また、世界に目を向けてみますと、危機的な気候変動

の問題をはじめ、中東やアジアにおける安全保障の問題などが山積しています。こうした諸課題にしっかりと取り組んでいかなければなりません。

ともがなばってまいりましょうと申し上げ、皆様のご活躍とご健勝を祈念しメッセージとします。

★ 立憲民主党参議院議員 うち越さくら

緑の党第9回定期総会のご開催を心よりお慶び申し上げます。

昨年7月に行われました参議院議員選挙では、中山均共同代表・新潟市議をはじめ、緑の党の皆さまより絶大なご支援とご協力、ご指導を賜り、新潟県における大切な一議席を勝ち取れたことに心から感謝申し上げます。

憲法の理念をないがしろにし、国民の知る権利を真っ向から否定し、一部のお友達ばかりを優遇する安倍政治を今年こそ終わらせなければなりません。参加されているお一人お一人にもその決意がみなぎっていることと思えます。

結びに緑の党のますますの躍進と皆さまのご多幸を祈念いたしまして、私のメッセージとさせていただきます。

★ 社民党副党首 参議院議員 福島みずほ

緑の党の皆さんの日ごろの活動、ご奮闘に対して心から敬意を表します。

さて、今年2020年は、政治の流れを大きく変える年です。通常国会が始まりましたが、「桜を見る会」に象徴される、安倍政権の公私混同、デタラメぶりはまさに末期の様相を呈しています。

史上最長の記録を作った安倍政権ですが、その長期政権によって今の日本は、大切な部分が劣化し続けています。

民主主義の基本である情報や記録が特定秘密保護法や官僚によって、隠蔽され国民から見えなくされています。平和主義、専守防衛、集団的自衛権は行使できないといった原則も、安保法制であつと言う間に破壊されてしまい、米国と一緒に戦争することが可能な国になってしまいました。

今こそ、皆さんと力を合わせて、安倍自民党の横暴な政権運営と、改憲と戦争への道、そして原発依存社会にきっぱりとNO！を突きつけましょう。すべての人々が安心して暮らしていける社会、公平で公正な世の中を一緒につくり上げましょう！

私も、本日お集りの皆さんとがっちりスクラムを組み、国会の内外で全力を尽くします！

本日の定期総会が実りあるものとなることを祈念し、連帯のメッセージとさせていただきます。

★ 立憲民主党衆議院議員 阿部知子

本日の第9回定期総会ご開催、誠におめでとうございます。

一昨年のグレタさんのたった一人の座り込みから、地球温暖化問題は世界中の、特に若い世代の運動を呼び覚ましていますが、社会全体はまだまだ覚醒？していません。

とりわけ政治は最悪です。本年を新たな起点として、平和と環境への取りくみとともに頑張りましょう！

## ★ 立憲民主党長野県第5総支部長 曾我逸郎

緑の党第9回定期総会のご盛会、真におめでとうございます。

緑の党は、日本だけに留まらず地球全体の将来を、環境という視点で長期的に捉え、他の政党とは一線を画すユニークな価値基準に基づいた提言を重ねてこられました。

心配されてきた地球温暖化・気候変動が現実化しつつある現在、緑の党の活動はますます重要になっています。

経済成長に取りつかれ大企業と富裕層の儲けしか考えない自民党を退場させて、みんながゆとりをもってのびのびと暮らせる社会を早急に築かねばなりません。緑の党グリーンズジャパンにおかれましても、欧州のように連立政権の一翼を担い、独自の視点から具体的政策の立案に貢献して頂ければありがたく、益々のご活躍を期待いたします。

あいにく総会には出席できませんが、さらなるご発展を祈念申し上げます。

## ★ 立憲民主党衆議院議員 落合貴之

緑の党第9回定期総会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

関係各位の日頃のご努力にあらためて敬意を表します。

所期の目的を達成するべく、有意義なものになることをお祈り申し上げますと、貴緑の党のますますのご発展、そして本日もご参集の皆様のご活躍とご多幸を祈念申し上げます。

## ★ 立憲民主党衆議院議員 西村ちなみ

第9回定期総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

日頃より、さまざまな市民運動に根ざした活動を展開されており皆様、深く敬意を表します。

日頃より私、西村ちなみの活動に対しまして、新潟市にて中山均共同代表をはじめ多くの方々から絶大なご支援をいただき、深く感謝申し上げます。皆様の思いを国政の場で叶えるよう、引き続き尽力してまいります。また、昨年夏の参議院議員選挙では、私たちと同じ思いを持った仲間を当選させるためにお力をお寄せいただきまして、誠にありがとうございました。

今の日本は、内政・外交ともに課題が山積しています。国民生活は、昨年消費税が引き上げられ、実質賃金が下がりどんどん格差、分断が広がっています。安倍政権がアベノミクスのことを言わなくなったのは失敗したことを自ら認めていることであり、経済政策も、集団的自衛権の行使を決めた安全保障政策も、外交でも成果が上がらないということは、この数年間で国民は見抜いています。私たちは、こういう問題について、国民の信頼が得られるように、一丸となって取り組んでまいります。

今後とも皆様からは引き続き、草の根民主主義の実践活動を通してご活躍いただき、目標が着実に達成されますようお祈りして、私のお祝いのメッセージとさせていただきます。

## ★ 立憲民主党参議院議員 牧山ひろえ

このたびは「第9回定期総会」のご盛会を心よりお慶び申し上げます。また、日頃よりご支援、ご高配を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

今後も医療、福祉、雇用の分野で「国民のいのちと安心を守り、暮らしを支える」政策の実現を目指し、力を尽くして参ります。引き続き、ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴会の更なるご発展と、本日もご参集の皆様方の益々のご活躍とご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます。

## ★ 新社会党委員長 岡崎宏美

緑の党第9回定期大会おめでとうございます。

あらためまして日頃より新社会党の活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。今年も引き続きご助言、ご鞭撻よろしくお願い致します。

さて、安倍自公政権は、「桜を見る会」や側近の政治私物化に対する批判や疑惑に答えることなく、政権の末期症状を巨額なバラマキや嫌韓キャンペーンで乗り切ろうとしています。こんな政権の継続を許していることに忸怩たる思いです。

いずれにしても2020年は、「失われた20年」と言われる新自由主義政策から、人間の尊厳が最大の価値としての政治へ転換できるのか、分岐点となる年であることは間違いありません。

もし、それが実現できなければ日本の国民大衆だけでなく、アジアの人びとにも多くの困難と緊張をもたらすことになるでしょう。2020年、野党と市民と労働者の共闘を深化させ、格差と貧困を拡大させる政治から、まともに生活できる社会をつくるために共に奮闘しましょう。

貴党の第9回定期大会のご盛会を祈念いたします。

## ★ 市民ネットワーク千葉県

緑の党第9回定期総会開催おめでとうございます。

日頃の皆様方のご活躍に敬意を表すとともに、連帯のご挨拶を送らせていただきます。

さくらを見る会、IR問題と続々とスキャンダルが噴出しています。民意をないがしろにする安倍政権のもと、非正規雇用の増大、雇用の不安定さは深刻な社会問題となっており、賃金格差はますます広がり、年金に関する不安が増大しています。更に追い打ちをかけるように消費税増税が市民生活に中小企業に大きな影響を与えています。

昨年の度重なる台風、豪雨被害も地球温暖化の影響とすることで、これからも繰り返される恐れがあり、待たなしの状況です。

今年中にあるといわれる解散、総選挙は、民意を表す絶好のチャンスです。暮らしと平和を守るため、私たちの未来を守るため、共に頑張っていきましょう。

皆様のご活躍とご健勝を祈念しております。

## ★ おしどりマコ

緑の党定期総会は9回目なんですね、原発事故が始まって9年が経ちました。

事故後にできた緑の党と原発事故はほぼ同い年ですね！

ずっと東京電力の会見に通い、原発事故の取材を続けている私は、2020年が大きな節目だと思っていました。

2013年に東京オリンピックが決まってから、各地の動きが明らかに変わったからです。

汚染水の処理、汚染土壌の再生利用、甲状腺検査、賠償の打ち切りや無理やりの帰還の問題、それが全部2020年をめがけて、ケリをつけるような動きになっていました。

今も世の中にはたくさん問題がありますが、世界の歴史に残る福島原発事故の後、私たちの社会が何も変わらなかつたら、いえ、事故の前より酷くなっていったら、私たちは無力な被害者ではなく、未来や世界への加害者になるのだと思います。

変えましょう！社会を。守りましょう！未来を世界を命を。

水俣病で市民側に立った研究者の宇井純さんは「公害に第三者はいない」とおっしゃってました。

原発事故後の日本の社会で暮らす私は、第三者には絶対にならない、と決めています。

詩人のワーズワースの「低く暮し、高く想う」という大好きな言葉があります。

それに加えて！

自分の身の周り半径 5 m の暮しから、世界中の問題に想いを馳せること。

「狭く暮し、広く想う」

今日を感じながら、100年後のことを考えながら動くこと。

「短く生きて、長く想う」

それぞれが自分の暮し半径 5 m から社会と未来を変えていく草の根の動き、

その種を緑の党は撒きつづけてください。私も撒きます！！

#### 立憲民主党参議院議員 石川大我

第9回定期総会の開催、おめでとうございます。

昨年7月の参議院選挙で、日本初のオープンなゲイ当事者として緑の党の推薦もいただき、参議院議員に初当選しました。9月には、緑の党東京都本部主催のシンポジウム「人権～障害者政策、アジア初の同性婚合法化」にも参加させていただき、台湾緑の党の皆様とも交流の機会をいただきました。今後ともLGBT当事者として人権や平和、多様性、地球環境問題、原発や若者、憲法などの課題に取り組んでまいります。ぜひ、一緒に日本を暮らしやすい社会にして行きましょう。

#### 立憲民主党衆議院議員 大河原まさこ

第9回定期大会の開催おめでとうございます。

皆様の地域に根差した活動や、グローバルな視点からの政策提案に、いつも共感しております。今年は政治が大きく動く年になります。変えるのは私たちです。力を合わせて新しい政治をつくる活動を進めていきたいと思っています。皆様のご活躍と発展を心から祈ってメッセージとさせていただきます。

#### 佐藤かおり

緑の党のみなさま、第9回定期総会の開催、誠におめでとうございます。

昨年7月の参議院選挙では、みな様からの力強いご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

一人一人の痛みを具体的な法制度につなげるために、みな様とともに一步一步前進してまいりたいと思います。

緑の党の今後益々のご発展と、みな様のご健勝をお祈り申し上げます。

#### 日本共産党衆議院議員 宮本徹

緑の党第9回定期大会の開催おめでとうございます。

国会では野党が力を合わせ、安倍首相による安倍首相主催「桜を見る会」私物化を徹底追及しています。

きたる総選挙では、消費税減税、アメリカからの兵器爆買い STOP、福祉・教育の充実、原発ゼロ、脱炭素社

会をめざし、力を合わせて政権交代を実現しましょう。

#### 日本共産党衆議院議員 畑野君枝

緑の党第9回定期総会のご開催おめでとうございます。気候危機に対し、行動されている緑の党の皆様のご奮闘に心から敬意を表します。

藤沢市長選にむけ、加藤なを子さんとともに押し上げるとともに、国政でも力を合わせてがんばりましょう！

#### 原発事故子ども・被災者支援法推進自治体議員連盟 共同代表 佐藤和良・いわき市議会議員

旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願いたします。

原発震災から10年目に入ろうとする中、政府の原子力緊急事態宣言は未だ解除されていません。

東京電力福島原発事故の収束作業は、デブリ取り出しの見通しもつかないまま、ベントで使用した高汚染の1・2排気筒解体を人力で行うなど、困難な状況が続いています。

政府の原子力災害対策本部は、避難指示区域指定の解除・区域外避難者の住宅支援打ち切り、「特定復興再生拠点区域」指定など、「復興五輪」の名の下、帰還政策を進め、住民に被ばくの受忍を強いています。

また、住宅支援以外の国や自治体の支援策も縮小・打ち切りが進み、固定資産税の減免なども2021年度末には終了しようとしています。

こうした中で、子ども被災者支援法関連予算関連予算は、依然として厳しい状況が続いております。このため、昨年8月30日に、自治体議連として、住宅など6項目の予算要望をしているところであります。（\*別記参照）

今年も、2020年度当初予算の関する省庁ヒアリングを以下の通り実施します。

ご案内させていただきますので、宜しくお願申し上げます。（\*別記参照：総会会場にて配布）

#### 立憲民主党衆議院議員 生方幸夫

「緑の党第9回定期総会」の御盛會を心から御祝い申し上げます。

昨年12月のCOP25では、世界はCO2削減目標合意を見送り、又、日本政府は化石賞を2回も受けると云う非難を浴びました。

その一方で、16歳のグレタさんの演説は、「言葉によって気候変動に立ち向かうムーブメント」を作り上げました。私も皆様と手を携え、「グローバル・グリーンズ憲章」の推進のために全力で邁進したいと思います。

一緒に頑張りましょう。

#### 衆議院議員 菊田まさこ

緑の党第9回定期総会のご盛會を心よりお慶び申し上げます。

昨年の統一地方選挙では、私の地元新潟市においても共同代表の中山均新潟市議会議員が3期目の当選を果たされるなど、全国において多くの仲間が当選をされたことに心からお慶び申し上げます。

さて、通常国会が開会しましたが、安倍総理による税金の私物化がまた明らかとなった桜を見る会の問題、カジノをめぐる自民党議員の汚職事件、官邸による検察人事への介入等、もはや安部長期政権の弊害は限界に達しています。加えて、関西電力の原発マネー還流問題をめぐっては、昨年未が期限だったにもかかわらず、第三者

委員会による調査報告書は未だに提出されていません。原発再稼働を進める安倍政権は疑惑解明に後ろ向きであり、もはや安倍政権を倒すことでしか、原発ゼロを実現し、再生可能エネルギーへのシフトはできません。

衆議院議員の残り任期が2年を切り、今年解散総選挙が行われるのではないかとの見方が強まっています。安倍政権を倒し、民主主義を取り戻すためには、あらゆる野党と市民が一致結束しなければなりません。皆様におかれましては、是非、その中核としてご尽力頂けることを期待しております。

結びに、緑の党の益々のご発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

#### 参議院沖縄および北方領土問題に関する特別委員会 委員長 参議院議員 小西洋之

緑の党第9回定期総会のご開催を、心からお祝い申し上げます。

日頃の、皆様方のお取り組みに敬意を表しますとともに、御党のますますのご発展と、

ご参集の皆さま方のご健勝・ご活躍をお祈り申し上げます。

#### 東京・生活者ネットワーク共同代表 大西由紀子 西崎光子 水谷泉

この度は第9回定期総会誠におめでとうございます。ご案内をいただきましたが、残念ながら参加することができずに申し訳ございません。

私たち市民を取りまく生活環境は、日に日に厳しさを増しています。

政治の様々な不正もまともな議論にさえならない。このような時だからこそ、地域から変える運動が必要です。

総会の盛会をお祈りいたします。

#### れいわ新選組 代表 山本太郎

「緑の党 グリーンスジャパン」の定期総会にお集まりの皆様。

せっかくお招きいただいたのに、全国遊説中のため、参加できずに悔しい思いをしている、れいわ新選組 代表の山本太郎です。

世界中の「緑の党」と連携し、いのちを重んじ自然と共生する循環型の経済を作り出すための運動を通じて、知見を蓄積してきた御党の活動に敬意を表します。日本が持続可能な発展に向かうためにも、心強い存在が緑の党であると感じております。

昨年の参院選でれいわ新選組は、2人の重度障害者の議員を国会に送り出しましたが、代表である私自身は落選。

現在は全国を遊説して、日本に生きる人々の生活を苦しめている消費税について、野党が「5%減税で結束して次の衆院選を戦うべきだ」と訴えています。

多くの人々は、目の前の生活で精一杯な状態で政治に目を向けることも、環境、エネルギー問題に関心を持つことも厳しい環境にあると感じています。

誰でも当事者として意識を持てる「消費税の減税」を旗印に、政権交代を実現、人々の生活を底上げし、社会に目を向けていただける心の余裕を生み出すことが、持続可能な国作りには不可欠であると全力で取り組んでおります。

一方では、世界中で気候変動問題がいよいよ無視できない状況です。

そんななか、欧州諸国では今、リベラル層の受け皿として、既成政党ではなく、ますます緑の党が注目されてきています。ドイツでは緑の党が昨年の欧州議会選で躍進、支持率でも第2位に浮上したことが注目され、隣国オーストリアでは連立政権にも参画しています。

欧州委員会は今年に入り、今後10年で気候変動対策などの環境政策に官民で少なくとも1兆ユーロ（約122兆円）を投じる計画を発表。反緊縮を掲げる米国の進歩派の民主党大統領候補もグリーン・ニューディールを掲げています。

地球環境問題解決への投資は、国の経済政策の中で中核的な役割を果たすようになっていきます。

御党の「緑の社会ビジョン」においても、「再生可能エネルギー、農業、介護・医療・教育の分野で仕事と投資を増やす」、とうたっておられます。

私たちれいわ新選組も大いに賛同いたします。

脱原発、再生可能エネルギーの普及についても、ますます力を合わせ、誰も切り捨てられない、持続可能な社会を実現してまいりましょう。